

ジャパンプクラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

11月度理事会報告

1995年4月15日第1号を発行以来16年

ジャパンプクラブ・ニュースレターが200号を迎えました

ジャパンプクラブ11月度の理事会は11月2日(水)午後6時半から日米会々議室において7名の理事が出席して開かれました。

議事に移る前最近起きたバークレーの地震等を話題に「今地震が起きたら、皆さんどうしますか?」と云う赤川理事の問題提起に色々な意見が出ました、皆さんはどうしますか、常にこの様な事が話題になる事によって新しい知識を得、問題意識の高揚に心がけるのは良い事だと思います。

引き続き議題に沿って以下の事柄が話し合われました。

1) 佐藤教授(神奈川大学経済学部)講演会の報告

約12名の参加者を集めて開かれた佐藤教授の講演会「2011年東日本大地震・現地調査から見た広域津波被害と地域社会への影響」は教授の米国滞在が限られた時間であった為開催日は平日の午後と言う事もあり大勢の参加は当初から期待出来ませんでした。それでも12名が参加、教授の写した被災地の写真を交えた熱心な説明に耳を傾けておりました、残念ながら内容が少し専門的であったため十分にその意が伝わったか疑問も残りました、しかし大きな自然災害の恐ろしさは参加者全員が感じ取った事と思います。

2) 「餅つき新年会」について

来年の1月29日(日)に開かれる「餅つき新年会」は例年通り「餅つき」と「粕汁」をメインに開き運営、担当、惣菜などに知恵を絞る事に決まりました、これらは12月の理事会で総て決定されます、担当等お手伝いを依頼された理事、会員の方々の積極的な参加を期待します。

3) その他

理事の皆さんはジャパンプクラブの発展と少しでも会員の皆さんの役に立つ様毎月理事会を開いて色々話し合っております、月に一度とは言え仕事の後、長いドライブをして出席する事は大変な事です、更に冬時間に変わったいま夜間のドライブは困難を伴います。そんな訳で理事会開催日時と場所について、理事の間で検討を始めました、毎月開催を原則に、週末開催も視野に、出来るだけ夜の開催を避け、サンフランシスコとサンマテオ(例えば)での交互開催などの可能性を話し合いました、12月の理事会で一定の方向を決めたいと思います。

次回12月度理事会はサンマテオ楳木マーケット2階に於いて12月10日(土曜日)午後4時より開催予定、お問い合わせは事務局迄

日本の年金受給者の方に 送金手数料の仕組みについて ご案内いたします

Q. 私のところに日頃から、年金の受給につき

日本の銀行振り込みか、海外の銀行振り込みか、どちらが良いのかという質問が多く寄せられています

A. 日本の銀行を希望する理由として、日本に一時帰国の際の滞在費に充てたいなど様々あるようですが、最大の理由としては、日本の年金を米国の銀行に振り込むことにより送金手数料を天引きされ、年金が目減りするのを避けたいと言うことのようにです。実際、日本の年金受給者の方が、年金振込先を当地所在の銀行とした場合、振り込みがある都度、銀行は送金手数料として一定の金額(現在15ドル前後)を徴収しているのが一般的です。しかも65歳からは「老齢厚生年金」と「老齢基礎年金」が同時に別個に振り込まれるため1回につき15ドル×2=30ドル、年6回振り込みのため180ドルの年金額が目減りされることとなります。(日本における口座開設については今年の1月号で説明させていただきました)

年金問題、老後の保険 などに答える

回答者
市川俊治氏

Q&A

そんな中、送金手数料について日本年金機構に問い合わせしてみました。分かったことは、年金を日本から外国の金融機関に送金するための手数料については、外国の金融機関が送金元銀行(日本銀行が送金を依頼している日本の銀行)を経由して日本銀行に請求することが可能であるということです。

しかしながら、外国の金融機関によっては、この送金手数料を日本銀行に請求せず、顧客から徴収する傾向があるようだったのでした。外国の銀行が送金元銀行に請求手続きをするのが面倒な為していないのか、そのことを知らない為していないのか分かりませんが、いずれにしても年金振込みの口座を決める場合は、振り込み手数料の扱いについて銀行に良く確認、相談されることをお勧めいたします。なお、当館の承知する限り、Union Bankは送金手数料を取っていません。

(領事相談員 市川俊治)

多くの会員の中には当地(海外)の銀行振込で年金を受け取っておられる方も多いため、もう一度受け取りにあたって手数料が引かれているかどうか確かめてみてはいかがでしょうか
ジャパンプクラブ事務局

今年も残すところ1ヶ月あまりとなりました、2011年を振り返って...

すっかり名物イベントとなった2月11日の「餅つき新年会」は例年以上の賑わいで幕開けした2011年のジャパクラブ。

この1年を振り返れば、ニュージーランド、中国、そして日本の東北地方、更にトルコ、南米と大地震は地球全体を揺るがしましたし、ここベイエリアでも10数年ぶりに小さいとは言え地震に驚かされた年でした。

私達のジャパクラブ・ニュースレターもこれを反映して「東日本大震災と災害に対する心構えを考える」と名付けられた東北地方からの現地レポートや、防災対策のセミナーの様、ジャパクラブ全員に配布している防災グッズの点検や取り扱いなど、3ヶ月間にわたり特別連載を企画、会員の防災意識改めて喚起し締めくくりは10月25日神奈川大学で地震や防災対策を研究し、今回の東日本大震災の被災地にも数多く足を運んで調査、検証して来た佐藤孝治教授による「被災地の現状調査から見た広域津波被害と地域社会への影響」をテーマに講演会を主催し感銘を与えました。

ジャパクラブでも他の団体等よりスタートが遅れましたが東北地方の被災者への義援金の募金活動を行い、僅か一ヶ月ほどで会員の方々の暖かい義援金4,500ドルを総領事館を通じて現地に送りました。

こうした自然災害のニュースに明け暮れた今年が私達に与えた影響は、1995年「阪神淡路大震災」の教訓から異国に住む私達同志の助け合い、仲間意識を高める事を目的に結成したジャパクラブの会員の連帯意識を強め、その結果今年催した

主なイベントのガレージセール(5月28日)第17回定期総会(7月23日)やBBQピクニック(9月11日)にも例年以上の協力と参加者数に現れ、大いに盛り上がり好成果をあげました。

さあこんな変動した2011年もあと1ヶ月を残すのみになりました、私達の共通のふるさととは大地震、津波そして豪雨による大水害と日本中に大きなつめ痕を残しましたがそんな中でも明日に向かってめげる事無く再建に力強く活躍する同胞にエールを送ると共に平和なベイエリアに住む私達も今年1年間に学んだ自然災害への備えや防災対策、更に仲間同士の連携、助け合いの気持ちを忘れずに残された1ヶ月ではありますが激動の2011年から知り得た多くの防災の知識を感謝祭やクリスマスの家族や、あるいは仲間同士でのパーティーの席などで語り合う機会を持ちたいですね。

最後にジャパクラブの年間行事や催し物については総会でも発表されていますが、更にこんなイベントは、あるいは仲間意識を高めるためのこんな企画は...など積極的に皆さんの知恵をしばって事務局に連絡してください。

それではメリークリスマス!!そして良い新年を...

尚、2012年冒頭の「餅つき新年会」は1月29日(日)です、いまからスケジュールに組み込んでおいてください。申し込み用紙は12月号に同封されます。

ジャパクラブ副会長 福光 哲史

ジャパクラブ 2011~12年度事業計画

- 2011年9月11日 BBQ ピクニック(San Mateo, Coyote Point Park)
- 2011年10月25日 講演会「2011年東日本大地震・現地調査から見た広域津波被害と地域社会への影響」
講師:佐藤孝治 神奈川大学教授

以上2イベントは既に終わりました、これから予定されるイベントは次の通りです、ぜひご参加下さい

- 2012年1月29日 餅つき新年会 (申し込み用紙は12月号に添付されます)
- 2012年5月頃 ガレージセール
- 2012年6月頃 親睦ゴルフ大会
- 2012年7月 第18回定期総会

我々ジャパクラブは災害等の発生時お互いに助け合える仲間作り、すなわち「相互扶助」を目的に1995年7月14日に設立されました、助け合える仲間作りはまず会員同士がお互いに知り合う事です、その為が一番良いのは会の催すイベントに参加してお互いに顔あわせる事だと思います、どうぞこれからのイベントの一つでもご参加下さい、そして新しい仲間を作ってください。

ジャパクラブは今年で17年目を迎えております、この間幸いにして大きな災害に見舞われる事も無く今日に至りましたが、ご存知の通り私達の住むベイエリアは地震発生の可能性の高い地域です、今回の東日本大震災を教訓に日頃から防災対策を考えておきましょう。

このニュースレターも多くの方々のご協力、援助により今月号で200号を迎えました(記念すべき第1号は1995年4月15日に発行されました)この間145号からはそれ迄のサイズ8.5インチx14インチから8.5インチx11インチにサイズが変わりました、これはその翌月から試験的に同入したインターネットによるニュースレターの配信に際し簡単に自宅でプリント出来る様にしました、2007年7月からはジャパクラブ・ホームページを立ち上げました(URLはwww.jpclub.org)ですぜひお試し下さい、今迄2回のカラー印刷による配信も含め色々なニュースやお役に立つ情報などをお伝えして来ましたが、更に皆さんのご意見をいただきより良い物にしていきたいと思っております、ご意見をお寄せ下さい。

事務局